

広 報

のぼり

●No. 461 ●平成元年 3月15日発行



暴力団の新しい事務所づくりの動きがある富岸・新生地区で3月8日、地域住民が団結し、暴力追放組織「富岸・新生地区暴力追放運動推進協議会」を結成しました。

結成大会では、同地区14の町内会代表や住民約80人が参加。室蘭警察署の長谷川次長から「このような住民パワーで暴力団もこの地区に事務所を開きづらくなっている。スキを見せず、監視の目を光らせてほしい」と呼びかけました。

また、9日には全市的な暴力追放組織「暴力追放推進団体連絡協議会」(2ページに掲載)も設立され、当市の暴追運動は大きな盛り上がりを見せています。

3^{'89}.15



市民パワーで 暴力を追放しよう!

道内では、例をみない市ぐるみの
暴力追放組織——
登別市暴追連が設立

三月九日、市民ぐるみの暴力追放組織「登別市暴力追放運動推進団体連絡協議会」が結成されました。

同協議会は、町内会などの地区、建設・飲食などの業界、青年会議所・登録連などの各種団体で構成され、市内から一切の暴力を追放することを目的に活動します。

昨年十二月から今年二月上旬にかけて、室蘭・登別市内で十三件の連続発砲事件を引き起こした暴力団の抗争事件。この事件をきっかけに住民の暴力追放の機運も盛り上がり、二月十四日には登別市内三十団体を集めた暴力追放連絡会議が市民会館で行われ、十六日には室蘭・登別両市民による暴力追放決起集会が約五百人の参加者を集めて行われました。

また、暴力団の新しい事務所づくりの動きがある高岸地区では三月八日、周辺十四町内会合同の住民集會が行われ、「暴力団に対する監視の目を光らせよう」と地区としての暴力追放組

織「富岸・新生地区暴力追放推進協議会」が結成されました。

同暴力追放は、市内では温泉に次ぐ2番目の組織として設立されたわけですが、このような地区暴力追放はじめ業界、各種団体が一九〇となって暴力にストップをかける全市の組織が「登別

「ふるさと創生事業」

「ふるさと創生事業」

三月六日から十八日まで、皆さんからのアイデアを募集している「ふるさと創生事業」。

この事業は、地域の活性化を目的に国が全国の市町村に一億円づつ交付するもので、このお金をもとに、それぞれのマチに住るでいる人たちが知恵を出し合い、ふるさとづくりを進めようとするものです。

当市でも、皆さんからのアイデアをもとに、今後はシンポジウムや市民参加の会議を開催し、今年六月を目途に当市の事業を決定します。

市暴力追放運動推進団体連絡協議会」です。

登別市暴追連は、今後、祭りでの暴力団排除や定期的な情報交換など暴力追放に関わる各種の活動を推進します。皆さんの活動に対するご理解とご協力をお願いします。

なお、募集しているアイデアは、独創的、個性的な地域づくりを目指したものに限られ、例としては人材育成、イベント、特産品などが対象で、現在行われている事業の継続、地区の施設などは除かれます。

シンポジウムや会議では皆さん多数の参加とユニークな発想で、理想的なふるさと創生を目指しましょう。

▽ふるさと創生事業に関するお問い合わせは、市役所企画防災課企画係へ（TEL⑤2111内線2222）

登別の市外局番 4月から「0143」

登別・室蘭の電話市外局番が4月1日から一元化されます。

一元化は、登別市内の市外局番を室蘭と同じ「0143」とし、市内局番については現在のひとケタ数字の前に「8」を加え、ふたケタ局番とするものです。

これによって、登別・室蘭間は市外局番のダイヤルなしで通話できるようになります。

※電話番号に関するお問い合わせは、D.T.登別電報電話局へ。（TEL⑤2000）

例
登別市役所へは 5-2111 → 85-2111
室蘭市役所へは 0143-22-1111 → 22-1111

事業者を対象に

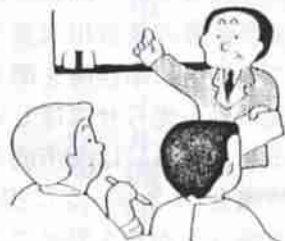
消費税法説明会

室蘭税務署では、本年四月一日から適用される消費税法について、一般事業者を対象に次のとおり説明会を開催します。

▽日時 3月24日（金）午後3時～5時、3月27日（月）午前10時～正午、午後1時30分～3時30分

▽場所 市民会館

※説明会開始の30分前から、受付および説明資料の配付をしますので、早めにご来場ください。



臨時職員の

登録を受付

市では、臨時職員（アルバイト）の登録を受け付けています。

登録された方の中から随時任用されます。職種は一般事務、ポイラー技術、保母などです。

※詳しいことは、職員課職員係までお問い合わせください。（TEL⑤2111内線209）

開かれた市政実現に向けて

登別市財政白書が完成

市財政のあるがままの現状を皆さんにお知らせし、まちづくりの議論を深めてもらうことを目的に作られた登別市財政白書。B5判、60ページにまとめられた同白書の内容は、三章から成っています。

第一章の「財政状況」では、会計の構成や歳入・歳出の状況、将来にわたる財政負担などを示しており、第二章の「財政水準の状況」では道路の舗装率、公

園、市営住宅、上・下水道などの水準を他市と比較しています。

第三章の「財政の課題」では、歳入面での税源のせい弱さと歳出面での義務的経費の割合の高さ、市有施設の老朽化などを取り上げ、これに対する課題として、行政改革の継続、行政範囲の見直し、自主財源の確保などを挙げています。

また、同白書を要約したダイジェスト版(16ページ)は、「



国体ホット情報

No. 2

国体成功に向けて 登婦連バザー

登別婦人団体連絡協議会では、はまなす国体で使用する接待用エプロンのデザインを会員から募集するなど、婦人ならではの活動を行っています。

市民応援団員を 募集します

国体開催まで残すところあと「百八十六日」となりました。9月18日から21日まで開催される「はまなす国体パドミントン競技」。この大会には、全国の都道府県から三百八十名の選

また、登婦連設立三十周年を記念して行うバザーでは、益金の一部を国体成功のために利用することになっています。ナベ、コップ、セッケンなど日用品をそろえたバザーです。皆さん多数のおこしをお待ちしています。

▽日時 3月27日(月)午前10時～正午
▽場所 市民会館

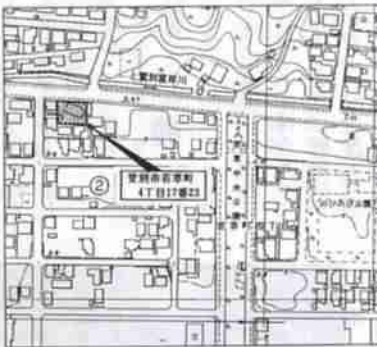
手・監督が参加し、日本工学院体育館で熱戦を繰り広げます。

「国体成功市民の会」では、選手の方に登別の良い印象を持っていただくため、次のとおり市民応援団員を募集します。皆さん多数の参加で大会を盛り上げましょう。

▽活動内容 選手団の歓迎、市内観光ガイド、大会当日の応援
▽応募資格 ホスピタリティ(もてなす心)を大切にされる方

▽申込み・問合せ先 国体成功市民の会事務局(市役所内、TEL⑧1550)

売 払 物 件



番号	所 在	地 目	面 積	用途地域
1	登別市桜木町 5丁目31番11	宅地	2,889㎡	第2種 住居専用地域
2	登別市若草町 4丁目17番23	宅地	468.78㎡	第1種 住居専用地域

一般競争入札で 市有地を売払い

市では、次のとおり市有財産の土地を一般競争入札で売払います。

- ▽入札日時 3月28日(火)午前10時から
- ▽入札場所 市役所本庁・3階
- ▽申込み・問合せ先 契約管理課(TEL⑤2111内線219または220)
- ▽入札保証金 各自、入札金額の100分の5以上
- ▽申込み方法 契約管理課にある所定の用紙に必要事項を記入し押印のうえ、申し込みください。
- ▽入札保証金 各自、入札金額の100分の5以上
- ▽申込み方法 契約管理課にある所定の用紙に必要事項を記入し押印のうえ、申し込みください。
- ▽入札保証金 各自、入札金額の100分の5以上
- ▽申込み方法 契約管理課にある所定の用紙に必要事項を記入し押印のうえ、申し込みください。

危険物取扱者免状 をお持ちの方へ

現在交付されている危険物取扱者免状は、平成四年三月三十一日までにすべて書き換えが必要になります。また、平成元年四月一日から免状の様式など取扱いが次のように変わります。

- 十年に一回、写真の張り替えが義務づけられます。
- 再交付および書き換えの申請時には、申請前六ヵ月以内に撮影した写真の添付が必要になります。
- 免状が運転免許証大の一枚のカード式になります。
- ▽問合せ先 市消防本部消防課子防係(TEL⑤2111内線363)

内職技術講習会

室蘭婦人就業援助センター主催による棒針編み講習会を次のとおり開催します。多数ご参加ください。

- ▽開講日 4月3日～6月15日までの毎週月曜日と木曜日(計21日間)
- ▽場所 勤労婦人センター(室蘭市)
- ▽対象・定員 棒針編みで内職を希望する方20名
- ▽受講料 無料
- ▽申込み期限 3月30日
- ▽申込み・問合せ先 室蘭婦人就業援助相談室(室蘭市栄町2丁目1-20) TEL0143-24-4431

登別市民憲章制定 20周年記念式典



明るく豊かな登別を めざして

写真は、中学生の主張発表（テーマ・私の考えるまちづくり）で熱弁をふるった皆さん。上右から清川くん、佐藤くん、高橋くん、坪谷くん、下右から長家さん、本間くん、渡辺さん。



各世代ごとの代表6人が、会場の参加者とともに市民憲章を唱和。

登別市民憲章制定20周年の記念式典が二月二十六日、市民会館で開かれ、約六百人の参加者はまちづくりの思いを新たに誓いました。

登別市民憲章は、昭和四十三年、郷土をつくる市民の基本的な心構えとして制定され、四十六年には市民有志が憲章推進団体として市民憲章推進協議会を結成しました。以来、市民植樹や花いっぱい、清掃、新生活、あいさつなどの運動を展開し、六十二年からは、まちづくりの市民集会を行うなど数々の活動を行っています。

式典では、憲章推進に尽された方への表彰、続いて市内中学生の主張大会、まちづくりバネ

式典

ルティスカフションなどが行われ、式典ムードを盛り上げました。

式典では、市民憲章の推進に尽された功労者や団体合わせて二十三人と十七団体に感謝状が贈られました。以下敬称略順不同

▽市民憲章推進功労・実践者
篠原幸盛、大塚保治、石川政春、永田政治、千葉清一、和田弥平次、河野敬文、宮地真治、角猛、秋山有盛、三井松雄、日野謙一、飯田中松雄、首藤政子、吉田精一、高橋政一、鈴木静江、川西哲、高屋

教勇助、菅野光男、花和好雄、安部菊枝、山崎嘉男

▽市民憲章推進実践団体
仲まちな会親別分会、常盤町内会、鷺別連合町内会、登別グリーンパトロール隊、登別市歌謡協会、登別仏教会、新川第2町内会、鷺別婦人会、登別市文化協会華道部、登別市老人クラブ連合会ボランティア部、登別市子ども会育成連絡協議会、若草第2町内会、登別市婦人団体連絡協議会、登別東町第2町内会、札内小中学校PTA、二十八カ町内会、旭ヶ丘町内会

中学生の 主張大会

また、憲章20周年を記念して募集した児童の優秀作品表彰者は次のとおりです。

▽書道の部（定員数：171名）
○最優秀：はらろたくや（西小1）
○安田護（富岸小4）
○永沢優子（富岸小6）
○藤井絵理花（西陵中1）
○植原真澄（登別大谷高1）

○優秀：むろやいくみ（西小1）
○ひらがしゆんすけ（西小2）
○丸山香名子（若草小3）
○金谷和信（青葉小4）
○小杉聡司（富岸小5）
○長田俊彦（富岸小6）
○落合隆裕（幌中1）
○盤木あづさ（登中2）
○舛甚恵子（西陵中3）

▽ポスターの部（応募数：437点）
○最優秀：田崎聖子（東小6）
○井上寿栄（緑陽中3）
○宮地洋樹（登別高2）
○優秀：井野拓（西小4）
○楠博行（西小5）
○乾純平（幌小6）
○落合静香（登中1）
○鈴木理恵（登中2）
○貫山寿絵（登中3）

▽作文の部（応募数：123点）

式典後は、市内の中学生七人が「私の考えるまちづくり」をテーマに主張を発表しました。

札内中二年の清川信敏くんは、「生活が便利になっても心に潤いをもった人の住むに」と訴え、登別温泉中一年の渡辺直子さんは「観光地登別に住んでいる私たちは、お客を迎える心構えを身につけよう」と呼び掛けました。このほか、「差別」や「生徒会」など身近なものからまちづくりを考える主張が元氣に行われ、会場からは大きな拍手が送られていました。

なお、主張発表を行った七人の中学生の皆さんと演題は次のとおりです。

○清川信敏くん（札内中2）
「小さな命も大切に」
○佐藤太輔くん（鷺中2）
「父母とともにあゆむ生徒会」
○高橋三昭くん（西陵中2）
「わが街のほりべつ」
○坪谷賢士くん（登中2）
「自然と観光の街登別」
○長家千鶴さん（幌中2）
「差別」
○本間伸くん（緑陽中2）
「子供会活動に参加して」
○渡辺直子さん（温泉中1）
「私の住む街、登別温泉」



コーディネーター
田中 佐一郎さん

市民憲章の精神・理念は、十

べて文化につながるのではない
かと思う。集約するといわゆる
まちづくり・文化づくりにその
意味があるように思う。

本日のテーマをそうきめさせ
ていただきたい。

本日の七人の中学生弁士の方
々は、自分の身のまわりのこと
を澄んだ目で見詰め、大人の目
を洗い流してくれた。その意見
をしたときに、又、市民憲章の
理念については文化を高めるこ
とにあるという位置づけの中で、
それぞれ六人のパネリストの意
見をおききたい。



登別温泉町在住 旅館経営

岩井 重憲さん

中学生の皆さんの話を聞いて
感動した。これからも若い人が
出てきて一歩踏み出して行動す

ることが必要と思う。

このまちは、4地区に分れて
いて政治的にも経済的にも難か
しい状況にある。

かつて青年会議所活動の中で
何とか一つにして市民意識を一
つに、すばらしいまちができな
いかと試行錯誤をしたことがあ
った。今、考えるの間違ひだつ
たと感じる。と言うのは、この
4地区は、それぞれ自立をして
それぞれの文化を持ち活動して
いる。それを一つにまとめるこ
とはできないと思う。

それぞれ特質を生かして個々
にまちづくりを行う。そして、

を守る意識が強い。

これからの観光は、見る観光
から参加する観光になると思う。
クラブの立場から言えば、こ
こに行けば何かを作っているの
を見せてくれるとか、変わったか
たちのものがあればと思う。

個人的なレベルアップも必要
と思う。自分のやっていること
を踏まえながら、もう一歩踏み出
す時期にきていると思う。

中央町在住 幼稚園勤務
木村 義恭さん

文化の中の教育について話し
をしたい。人が成長して一人前
になるには教育が必要と思う。

パネルディスカッション (提言の要旨)

明日の文化の創造をめざして

そのまちをコーディネイトして
全体として良いまちにしていく
ことが一番良いのかと思ってい
る。

上登別町在住 織物作家
宇都宮 麻希さん

私は、毛織りという立場から
観光について考えてみた。二年
前、道の補助を得てヨーロッパ
研修をさせていただいた。

その時、ヨーロッパには、二
〜三キロの範囲内にインフォメ
ーションセンターがあったり、
案内をしてくれる知り合いが、
施設の建設年度や維持の仕方な
ど適確に自信をもって話してく
れた。その姿を見てもっと登別
を知り、愛さなければと思った。
又、ヨーロッパには、クラブ

その補助をするのが教育者であ
ると思う。
又、環境が人間の成長に大き
なウエイトを占めると考える。

環境が人間を作っていると言っ
ても過言ではない。環境と教育



パネリスト
三橋正信さん

らに思う。これを機に、若い方
々が参加できるシステムの改正
があっても良いのではと思う。
私が住んでいる登別は、大変
古い歴史のあるまちだ。古いま
ちの歴史について一つ提案をし
たい。最近、市ではまちづくり
としてマリンパーク計画・時代
村計画があるが、その中に歴史
のあるまちと新しいまちの接点
がないのではないと思う。
私たちが今住み、昔からも住
んでいたという中から今後のま
ちづくりの発想があっても良い
のではないかと思う。

登別市の目標は観光レクリエ
ーション都市としての発展と思
う。しかし、登別のまちになか
なか観光の行政がとれない。
今後、まちの歴史を振り返る
の中から、新しい観光登別をつ
くっていただきたいと思う。

登別町在住 主婦
廣瀬 淑子さん

4地区に分散されているこの
まちを、いかに魅力あるまちに
していくか。それには、まず我
がまちを見つめなおし、現状を
把握し、それぞれが関心を持つ
ことが出発点と思う。興味を持
ち参加し自覚することによって

と文化の関係をこの登別で考え
ると、山・海・緑があって、市
民が楽しめる施設がある。しか
し、利用している人が少ない。
登別に住んでいないながら登別に
感心のない人が多いような気が
する。
ですから、心の豊かな人をつ
くる、心の豊かな人をつくる環
境をつくるのが大切と思う。
良い環境の中で、教育によつ
て眠っている力を引き出し、文
化・文明を次の世代へ伝えるた
め、環境の改善・確立によつて
豊かな心が生まれると思う。

登別町在住 商店経営
中山 富雄さん

今までの市民憲章運動には、
人材的に若い方が少なかったよ

共感という段階から行動、実践
へと移ると思う。
まちづくりは人づくりと言わ
れる。はまなす団体のキャッチ
フレーズもできたので市民も協
力して成功させたいと考える。
登別は、古い歴史と美しい自
然に恵まれている。この自然を
生かして、札内に自然体験コー
スをつくってはいかがか。未来
に可能性のある子供たち、青年
の利用できる「青少年の家」な
どが出来ないかと思う。
4地区に分れているとは言っ
ても、同じ登別のまちとして、
それぞれの地域が発展していく
よう、人と人の触れ合いを大切
にしていきたい。

登別町在住 会社員
三橋 正信さん

登別中学校の坪谷くんが「自
然は文化の源」という話をされ
た。また「こだわり」という表
現があった。非常に意味ある言
葉と受けとめている。先程から
ほかのパネラーが言われている
アイデンティティということも
この「こだわり」ではないかと
思う。

「ふるさと創生」の全国例をみ
ると大都市ではイメージづくり
地方では産業振興・育成が多い
ある会に入って活動している
が、その中でよく議論をする。
その議論の根元にあるのが「こ
だわり」である。ある一点をゆ
ずるとどこまでも落ちていく、
歯止めがなくなってしまうと思
う。その意味で「こだわり」を
持ち続けるのが必要。ふるさと
創生を考えるにも必要なこと
だと考える。



パネリスト
三橋正信さん

国民健康保険

窓口から

保険税とは

他市に比べて登別市は

勤務先の保険に入っている方や生活保護を受けている方以外は、すべて国民健康保険に加入し、保険税を納めるように定められています。従いまして、病気がかかっている方も、かかっていない方も保険税は負担しなければなりません。

保険税は、国からの補助金と合わせ、保険事業を行うために欠かすことのできない財源なのです。ですから、保険税を未納のままにしておく、他の加入者との公平を欠くばかりでなく、加入者自身が事業の健全な運営をさまたげてしまうこととなります。

〈国民健康保険税等の状況〉

区分	全道平均	登別市
一世帯当たり 保険税	149,420円	107,199円
一人当たり 医療費	288,544円	295,731円

(昭和62年度決算)

表のとおり、当市の一世帯当

たりの保険税は、全道平均より約四万円も低くなっており、一方、一人当たりの医療費は、全道平均より高くなっています。

保険税の収納率は

では、保険税の収納率はどうか。当市の収納率は、六十二年

約八十八割であり、全道平均の約九十一割を約三割も下回っている状況にあり、赤字財政の原因の一つとなっています。

このため、市では今後徴収体制を強化し、差押えなどの滞納処分を含めた収納率向上対策に積極的に取り組み、収納率を引き上げていく方針であります。※保険税の納税相談は、いつでも行っておりますのでお気軽にご利用ください。

▽問合せ先 課税課健康保険係 (TEL) 2111内線244・358

『臨時福祉特別給付金』 申請受付中

消費税導入等による税制改革に伴ない、国から臨時福祉特別

給付金が支給されることになりました。

この特別給付金は、老令福祉年金や児童扶養手当等の受給者を対象とした福祉給付金(一人一万円)とねたきり老人等を対象とした介護福祉金(一人五万円)があり、今年度に限って支給されるものです。市では、今月初旬該当する方に対し、申請書を郵送しています。申請期限は、三月二十五日となっておりますのでご注意ください。

※申請書が届いていない方で、次に該当する方は市役所福祉事務所にお問い合わせ下さい。(TEL)

⑤2111内線293・291 福祉給付金

- 年金、手当等受給者(老齢福祉年金、児童扶養手当等)
- 高齢低所得者(63年度の市民税非課税世帯に属する70歳以上の方)

⑥介護福祉金

- 63年度の市民税非課税世帯および均等割のみ課税世帯に属する方で65歳以上のねたきり、または痴呆等の方で常時介護を要する状態が6ヵ月以上継続している方(2月1日において3ヵ月を超えて入院、施設入所している方を除く)

巡回日のお知らせ 移動図書館車

こぐま号

移動図書館車こぐま号の巡回日程(平成元年4月1日~9月30日)を次のとおりお知らせします。
なお、ご利用の際は次の点にご留意ください。
○図書は登録者1人につき3冊まで借りられます。
○次の巡回日にご返却ください。
○荒天の日はやむなく巡回を中止することがあります。

○本館の図書も利用できます。「こぐま号」に備え付けの予約票が電話でお申し込みください。
○図書の返却は本館でも受け付けています。
※お問い合わせは、市立図書館へ。(TEL) 4324

第2土曜	第2金曜	第2木曜	第2水曜	第1土曜	第1金曜	第1木曜	第1水曜	曜日
登別保育所前	牧口商店横	札内小中学校	紅葉谷団地	温泉公民館前	バラダイス前	オロフレ荘前	小林商店前	日鋼アパート前
旭公園前	相原商店前	高野水産前	すずらん団地	コアタウンつくし公園	幌別西団地	桜木団地	久保菜局横	幌別東団地
富浜児童館前	遊園地	沙平団地	遊園地	富浜児童館前	文化幼稚園裏	鉄原住宅前	恵和園前	山崎キター教室前
武田商店前	若草中央	若草幼稚園横	種市商店前	黒田薬局横	ひまわり遊園地横	一番地木橋横	イーストシヨップ前	ステーション名
15:00~15:40	14:00~14:40	13:10~13:50	10:25~10:55	15:20~15:40	14:30~14:20	13:00~13:20	11:20~11:40	10:40~10:10
22日・8日	28日・14日	27日・13日	26日・12日	15日・1日	21日・7日	20日・6日	19日・5日	4月
27日・13日	26日・12日	25日・11日	24日・10日	20日・6日	19日・1日	18日・1日	17日・1日	5月
24日・10日	23日・9日	22日・8日	28日・14日	17日・3日	16日・2日	15日・1日	21日・7日	6月
22日・8日	28日・14日	27日・13日	26日・12日	15日・1日	21日・7日	20日・6日	19日・5日	7月
26日・12日	25日・11日	24日・10日	23日・9日	19日・5日	18日・4日	17日・3日	16日・2日	8月
1日・9日	22日・8日	28日・14日	27日・13日	16日・2日	1日・1日	21日・7日	20日・6日	9月

第七回 道スキー技術選手権大会

登別スキー連盟主催による「第七回道スキー技術選手権大会 登別地区予選会」を次のとおり開催します。多数ご参加ください。

▽日時 3月21日(火) 午前9時から

▽場所 カルルス温泉スキー場

▽組別 男子、女子組

▽種目 道スキー技術選手権大会に準じる

▽参加資格 指導員、準指導員、1級以上の有資格者で満18歳以上の方(傷害保険加入者)

▽参加料 1000円(当日持参)

▽表彰 総合1位~10位(男女別)、世代別優勝など

催しものごあんない

あなたも参加してみませんか

登別地区公民館講座

プロ料理教室

市教育委員会では、新入学・就職シーズンを控え、家庭で気軽に作れる料理教室を次のとおり開催します。多数ご参加ください。

▽日時 3月22日(水) 午前11時~午後1時

▽場所 婦人センター

▽講師 北海道全調理師会室蘭

申込み・問合せ先 カルルススキー場 奥山さんまで(☎42872)

※なお、総合1位から5位までの方に、道選手権の出場権が与えられます。



絵本講座

市立図書館

市立図書館では、一般の方や高校生以上の学生を対象に、次のとおり絵本講座を開催します。お気軽におこしください。

▽日時 3月26日(日) 午後2時~4時

▽場所 市立図書館

▽講師 浅野清さん(登別小学校教諭)

▽テーマ 絵本の中の赤ちゃんや幼児の世界

▽講座内容 子どもの発達と絵の役割、赤ちゃん絵本は生涯教育の出発点、幼児が自立を体験する絵本、幼児が想像力を育む絵本など

▽問合せ先 市立図書館(☎4324)

募集します

新入学生を募集します

登別市老人大学

市教育委員会では、高齢者のみなさんの余暇を有意義に活用していただくため、老人大学生を募集しています。お気軽にご参加ください。

▽学習内容 現代社会の動き、若い世代の理解、健康の維持、大学祭、見学旅行など

▽対象 市内に居住される60歳以上の方

▽学習日 月1回で2時間程度

▽学習場所 市民会館(観別地区以外の方は、バスで送迎します)

▽受講料 無料

▽入学式 4月28日(金) 午前10時30分から/市民会館

▽申込み先 老人クラブに入学している方は老人クラブ会長へ、入会していない方は市社会教育課(☎1100)へ

4月12日まで申し込みください。

※現在、老人大学に在籍している方は申し込みの必要はありません。

剣道

▽申込み期限 3月31日まで

▽申込み・問合せ先 市民会館内・大山さん(☎1100)

新着図書案内

市立図書館 ☎4324

〇観別剣道スポーツ少年団(登録練習館)

▽対象 小学生、中学生

▽稽古日 毎週火、土曜日

▽場所 青少年会館(中央町五十二) 午後五時半から

▽連絡先 大橋忠雄さん(☎51339)

〇富岸剣道スポーツ少年団

▽対象 小学生以上 二十名

▽稽古日 毎週火、水、金曜日 午後五時三十分から二時間

▽場所 富岸青少年会館

▽連絡先 佐々木孝一さん(☎617570)

1ツをとおして健康なからだを育てることを目的に活動を続けています。なお、募集人員に限りがありますので、お早めに申し込みください。

▽対象・募集人員

- 小学四年生の男・女:10名
- 小学五年生の男・女:10名

▽活動日 毎週土曜日/午後1時30分から3時30分まで

▽活動場所 総合体育館

▽活動費 入団費:800円(本部登録料を含む)、月団費500円、傷害保険料など

登別バドミントン

スポーツ少年団・団員

市教育委員会では、高齢者のみなさんの余暇を有意義に活用していただくため、老人大学生を募集しています。お気軽にご参加ください。

▽学習内容 現代社会の動き、若い世代の理解、健康の維持、大学祭、見学旅行など

▽対象 市内に居住される60歳以上の方

▽学習日 月1回で2時間程度

▽学習場所 市民会館(観別地区以外の方は、バスで送迎します)

▽受講料 無料

▽入学式 4月28日(金) 午前10時30分から/市民会館

▽申込み先 老人クラブに入学している方は老人クラブ会長へ、入会していない方は市社会教育課(☎1100)へ

4月12日まで申し込みください。

※現在、老人大学に在籍している方は申し込みの必要はありません。

市立図書館では、一般の方や高校生以上の学生を対象に、次のとおり絵本講座を開催します。お気軽におこしください。

▽日時 3月26日(日) 午後2時~4時

市立図書館では、一般の方や高校生以上の学生を対象に、次のとおり絵本講座を開催します。お気軽におこしください。

▽日時 3月26日(日) 午後2時~4時

市立図書館では、一般の方や高校生以上の学生を対象に、次のとおり絵本講座を開催します。お気軽におこしください。

▽日時 3月26日(日) 午後2時~4時

〇観別剣道スポーツ少年団(登録練習館)

▽対象 小学生、中学生

▽稽古日 毎週火、土曜日

▽場所 青少年会館(中央町五十二) 午後五時半から

▽連絡先 大橋忠雄さん(☎51339)

〇富岸剣道スポーツ少年団

▽対象 小学生以上 二十名

▽稽古日 毎週火、水、金曜日 午後五時三十分から二時間

▽場所 富岸青少年会館

▽連絡先 佐々木孝一さん(☎617570)

〇市立図書館 ☎4324

黄金機関車を狙え(日下圭介) 或る青春の日記(北杜夫) 死角のなかのアメリカ(石川好) 正伝佐藤栄作(山田栄三) 見わたせばあら男ばかり(三井マリ子) 正午位置(古川薫) 親と再び暮らすとき(高見澤たか子) ぼくの裏町ぶらぶら日記(滝田ゆう) 祭り化粧(高橋操一郎) 名もなき道(高橋治) 黄金(D・フランシス) おじさんたちの冒険(木村幸治) トバース(村上龍) 聖マルコ殺人事件(塩野七生) クロワッサン症候群(松原惺子) 食べることの思想(戸井田道三) たまらん坂(黒井千次) 秀吉秘録の陰謀(長尾誠夫) 母送りの記(木村梢) 銀色のあしあと(三浦綾子) 寂聴殿若心経(瀬戸内寂聴) カルテの独り言(浜本淳二) 人間のいる風景(藤原作弥) 戦士たちの貌(南条直子) 編集者放浪記(高田宏) 小説浅草案内(半村良)

シヤトル舞う熱き感動湯の里に



はまなす国体

登別市バドミントン競技

秋季大会まであと186日



■競技会場 日本工学院北海道専門学校体育館 ■大会期間 平成元年9月18日～21日

市民書庫

ふれあう心の合言葉

「心身をきたえよく働いて、活気あふれる豊かなまちをつくりましょう。」

健康相談

- ▽実施月日
 - 4月5日(水)：婦人センター
 - 4月6日(木)：鶯別公民館
 - 4月7日(金)：鉄南ふれあいセンター
- ▽受付時間
 - 午前の部：10時～10時30分
 - 午後の部：1時～1時30分
- ▽内容
 - 午前：成人病、妊婦、家族計画、幼児(7ヵ月児を除く)の各相談。午後：7ヵ月児相談(63年8月出生児)
- ▽用意するもの
 - 母子健康手帳、バスタオル
- ※婦人センターでの健康相談は、午前中に午後の分も併せて行います。

1歳6ヵ月児検診

- 医師、歯科医師、歯科衛生士、保健婦、栄養士、心理判定員による1歳6ヵ月児検診を次の日程で行います。
- ▽内容
 - 内科検診、歯科検診、歯磨き指導、身体計測、栄養相談、発達相談、育児相談、フッ素塗布の予約
- ▽対象児
 - 62年7月から9月までの出生児
- ▽持参するもの
 - 母子健康手帳、現在使用中の歯ブラシ
- ▽受付時間
 - 各会場いずれも午後2時～4時

<1歳6ヵ月児検診日程>

実施月日	会場	対象地区
4月13日(木)	鶯別公民館	大和、若山3・4丁目、富岸、新生、大和、若草
14日(金)	労働福祉センター	札内、新栄、幸、千歳、幌別、緑、米馬、川上、常盤
19日(水)	婦人センター	カルルス、上登別、登別温泉、中登別、登別東、登別本、登別港
20日(木)	鶯別公民館	鶯別、美園、上鶯別
21日(金)	労働福祉センター	中央、柏木、富士、片倉、新川、益山、桜木、青葉、若山1・2丁目

後0時15分～0時30分

予防接種

- 三種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風)
 - ▽対象者
 - 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児
 - ▽接種の方法
 - 第一期：3週間から8週間の間隔で3回接種
 - 第二期：一期終了後12ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種
- ポリオ生ワクチン
 - ▽対象者
 - 生後3ヵ月から48ヵ月未満の乳幼児(なるべく18ヵ月までに済ませること)
 - ▽接種の方法
 - 6週間以上おいて2回投与
- 日本脳炎
 - ▽対象者
 - 3歳から15歳の希望者で道外転出者および道外旅行者のみ対象
 - ▽接種の方法
 - 第一期：1週間から2週間の間隔で2回接種

第二期：一期終了後12ヵ月後に1回接種

▽接種料金 1回740円

●破傷風

▽対象者 乳幼児期に三種混合または二種混合を受けていない希望者

▽接種の方法 第一期：4週間から8週間の間隔で2回接種

第二期：一期終了後6ヵ月から18ヵ月までの間で1回接種

▽接種料金 1回380円

●麻しん(はしか)

▽対象者 生後12ヵ月から42ヵ月未満の幼児

▽接種の方法 1回接種

※満1歳になりしだい各家庭へ麻しんの受診券を送付します

で、各自、病医院で接種を受けてください。なお、受診券が届かなかつた方は、保健衛生課にご連絡ください。(TEL 211-1内線249)

●接種上の注意

●子供の健康状態の良好な時に接種する。●通院中の方は、主治医に接種の可否を聞いておいてください。●接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用する。●体温は必ず家で計つてくる。●母子健康手帳を持参する。●できるだけ母親が付き添う。

●接種前後に激しい運動をさせない。●接種当日は入浴させない。

●次に該当する場合は、予防接種を受けることができません。

●発熱または著しい栄養障害

●心臓、じん臓、肝臓の病気がかかっている。●アレルギー体質または副反応を起こしたことがある。●ポリオ、風しん

しん、BCGの予防接種を受けて一ヵ月を過ぎていない。●その他、予防接種を受けることが不適当な状態にある。

<予防接種日程>

会場	受付時間	予防接種名			
		三種混合	ポリオ生ワク	日本脳炎	破傷風
市民会館	13:00～13:30	4月13日 4月21日	4月27日	4月13日	4月13日
鶯別公民館	13:00～13:30	4月19日	4月25日	—	—
登別公民館	13:00～13:30	4月28日	—	—	—
登別厚生年金病院	14:00～14:20	4月28日	—	—	—

献血にご協力を

次の日程で街頭での献血を行います。皆さんのご協力をお願いします。

- ▽日時 3月31日(金) 午前10時～午後4時30分
- ▽場所 幌別銀座通り

無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など法律問題で困りの方はご利用ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士二人が相談を受けつけます。

なお、相談ご希望の方は、あらかじめお申し込みください。

▽日時 4月1日(土) 午前9時から

▽場所 鉄南ふれあいセンター

▽定員 16人(定員になり次第締め切ります)

▽申込み・問合せ先 総務課公聴広報係(TEL 211-1内線 225・392)

※裁判や調定中のものは、お受けできません。

市民プール開館のお知らせ

登別市民プールは、幼児からお年寄りまで、皆さんに楽しんでいただけています。今年も四月一日から次のとおりオープンします。

- ▽所在地 千歳町3-1-3(TEL 5588)
- ▽開館期間 4月1日から11月30日
- ▽使用時間 平日：午後1時～7時30分、日曜・祝日：午前10時～午後5時30分
- ▽休館日 月曜日、祝日の翌日
- ▽使用料金 大人：150円、小・中学生：50円、幼児：無料(大人同伴)

